



Port of Yokosuka

横須賀港便覧 2022



横須賀市

1 横須賀港の沿革

横須賀港は、慶応元年(1865年)、徳川幕府の勅定奉行であった小栗上野介忠順おぐりこうぜのすけただまさとフランス人技師フランソワ・レオンス・ヴェルニーが、横須賀村に製鉄所(造船所)の建設を開始したのがその起源である。その後、明治17年(1884年)に横須賀鎮守府ちんじゆふが設置されて以来、軍港として発展を遂げてきた。

終戦後、横須賀港は、昭和23年(1948年)1月1日に貿易港の指定を受け、昭和25年(1950年)の「旧軍港市転換法」の施行によって、横須賀市は「平和産業港湾都市」として新たな歩みを始め、横須賀港は、昭和26年(1951年)1月19日には港湾法の規定により「重要港湾」に、また同年9月22日には「準特定重要港湾」(国内産業開発上特に重要な港湾)に指定され、その後、昭和28年(1953年)4月1日に横須賀市が港湾管理者となった。

横須賀港は、昭和42年(1967年)9月に策定した横須賀港港湾計画に基づき、横須賀市によって整備が進められている。その後、港湾計画は一部変更、改訂を経て、直近では平成17年(2005年)3月に改訂され、現在に至っている。

横須賀港は、北は追浜地区から南は野比地区まで13の地区からなり、主な地区の特色は次のとおりである。

追浜地区は、自動車、造船をはじめとする本市最大の臨海工業団地が形成され、港湾取扱貨物は、主に完成自動車や鋼材などが専用ふ頭で取り扱われている。

長浦地区は、かつて食糧輸入、自動車輸出、捕鯨基地などで賑わっていたが、現在は、主に砂利・砂、廃土砂を取り扱うとともに、防衛機能が集約統合されている。

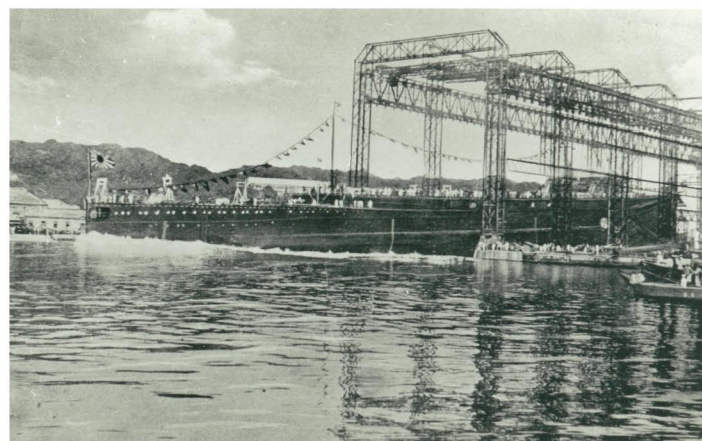
本港地区は、在日米軍基地及び海上自衛隊横須賀地方総監部をはじめとする自衛隊施設が集中している。

新港地区は、ソーラス条約に対応し、完成自動車の輸出や水産品(冷凍マグロ)の輸入・移入が行われるだけでなく、クルーズ船の寄港の際にも利用されている。また、令和3年(2021年)7月には、北九州との間にフェリー航路が開設され、関東と九州を結ぶ物流ルートとしての利用が始まっている。令和4年(2022年)秋には、「よこすかポートマーケット」のリニューアルオープンも予定されており、横須賀港のさらなる活性化が見込まれる地区である。

平成地区は、砂利・砂等の建材を扱うほか、背後地には海辺ニュータウンとして、事業所、工業施設、うみかぜ公園などの港湾緑地、住宅、商業施設が整備され、総合的なまちづくりが進んでいる。

浦賀地区には、マリーナやポートパークが整備され、プレジャーボート等の係留施設として利用されている。また、日本ではこの地区にしか現存していない貴重なレンガ造りのドライドックがある。

久里浜地区は、砂利・砂等の建材、廃土砂等、内貿貨物取扱港として利用されている。また、千葉県浜金谷港を結ぶフェリーやゴールデンウィーク及び夏期を除く時期に、東京諸島(伊豆諸島)を結ぶ旅客船が定期航路として運航している。なお、当地区は東京湾口部に位置し、船舶で混雑する浦賀水道航路を通らずに利用できる地理的優位性がある。



海軍工廠造船台 大正14年(本港地区)

2 自然状況

(1) 位置と地勢

横須賀港は、神奈川県中央部より南東へ突き出した三浦半島の東岸、北緯35度12分～35度19分、東経139度38分～139度45分の東京湾口部にあり、東は東京湾を6海里（11.1km）隔てて房総半島と相対し、北は横浜を経て東京に陸路55km、海路25海里（46.3km）に位置している。海岸線は多数の入江を形成し、水際近くまで水深が深い。背後は高さ50～100m前後の起伏ある丘陵に囲まれ、開口部が狭隘であることから、天然の良港となっている。港内は穏やかで、湾奥は外海に面した相模湾に比べ、台風時にあっても安全な泊地条件に恵まれ、船舶の出入に適している。

(2) 地質

横須賀市の地質は三浦層群、葉山層群、沖積層を基盤として構成され、岩石は泥岩と砂岩でこれに少量の緑色凝灰岩ぎょうかいがんを伴っている。港内の海底下の地質構成は第3紀三浦層群を基盤とし、これを覆う洪積世の成田層群、最上位の沖積層といった層序で示される。横須賀港の海底は、水深10～60m附近に岩盤層があり、その上は粘性土層及び砂層に覆われている。

(3) 風向

風向については、年間を通して北～東北東の風が多く、風速10m/s以上の風も多くなっている。季節別では、春、秋、冬季は北～北東の風が、夏季は南～南西の風が多くなっている。

(4) 潮流

東京湾の潮流は、潮汐の昇降によって生じ、湾奥部の流れは弱くほとんどが0.5ノット（0.93km/h）以下であるが、湾口に向かうにつれて徐々に速くなり、観音崎と富津岬の間付近では1.3～1.8ノット（2.41～3.33km/h）に達する。潮流の向きは、一般に湾奥部では上げ潮時が北～北東、下げ潮時が南～南西、湾口部では上げ潮時が北西、下げ潮時が南東となっている。

横須賀港の長浦～平成地区附近の潮流は、季節的变化はあるが微弱でほとんどが0.5ノット（0.93km/h）以下である。平成地区沿岸の潮流は、沖合に比べると海岸や海底地形の影響を受け、流向は海岸線に沿った流れとなっている。

浦賀地区の港内への潮流は、極めて微弱でほとんどが0.3ノット（0.56km/h）以下であり、港口附近の潮流は微弱だが風の影響を受けやすく、概ね上げ潮時は北流し、下げ潮時は南流する。久里浜地区の港内への潮流は、港口の海瀬島あしかしまと外防波堤との中間海面では、上げ潮時は北北東に、下げ潮時は南南西に流れ、流速はそれぞれ約1.5ノット（2.78km/h）、約1.3ノット（2.41km/h）である。

3 横須賀港港湾計画

※港湾計画は、平成17年（2005年）3月改訂版です。

(1) 計画の方針

1. 暮らしの豊かさと安心の向上 2. 環境施策の充実と推進 3. 物流機能の強化と再編 4. 活力ある産業空間の形成を柱とし、その内容は次のとおりである。
- 港湾における快適な環境の創出を図る親水空間の充実及び地域住民等の交流に寄与する交流空間の形成を図る。
 - 地域住民及び観光客等の利便性の向上、横須賀港の魅力向上に資する内航旅客船ふ頭を整備する。
 - 東京湾内で貴重となった自然環境や横須賀固有の歴史・文化を保全するとともに、海域環境の再生を図る。
 - 港湾背後企業の物流の効率化、輸送コストの削減、環境負荷の低減のため、湾口地区における複合一環輸送機能等の整備による物流機能の充実・強化を図る。
 - 大規模地震に対処するため、緊急避難及び緊急物資輸送のための耐震性の高い港湾施設を整備する。
 - 効率性、安全性、快適性の高い空間を形成するため、陸域350ha、水域5,500haからなる港湾空間を以下のように利用する。
 - ・ 長浦地区、新港地区、平成地区、久里浜地区は物流関連ゾーンとする
 - ・ 新港地区、平成地区、浦賀地区は交流拠点ゾーンとする
 - ・ 追浜地区は生産ゾーンとする
 - ・ 久里浜地区発電所周辺はエネルギー関連ゾーンとする
 - ・ 深浦地区、長浦地区、平成地区、大津地区、馬堀地区、浦賀地区は緑地レクリエーションゾーンとする
 - ・ 走水地区、鴨居地区、久里浜地区は船だまり関連ゾーンとする
 - ・ 猿島、走水地区、鴨居地区、久里浜地区、野比地区の海域は自然環境保全ゾーンとする

(2) 取扱貨物量の目標

外貿： 300万トン
内貿： 2,210万トン
（うちフェリー1,220万トン）
合計： 2,510万トン

(3) 港湾施設の規模と配置

裏面地図のとおり



馬堀海岸高潮対策護岸（馬堀地区）



フェリーの荷役の様子（新港地区）

4 施設の状況

(1) 港湾区域

本港の港湾法に基づく港湾区域は、横須賀市夏島町地先最北端（北緯35度19分49秒、東経139度38分26秒）の地点、同地点から63度50分2,470mの地点、同地点から46度30分1,450mの地点、観音埼灯台（北緯35度15分22秒、東経139度44分43秒）から90度1,000mの地点及び同地点から海あしかしま瀬島燈標（北緯35度12分43秒、東経139度44分07秒）を見越し7,000mの地点を順次に結んだ線、同地点から290度に引いた線並びに陸岸により囲まれた海面で、その面積は55,250,000㎡であり、海岸線の延長は61,000mである。

(2) 港湾区分

港区	面積(㎡)	港則法による境界	停泊すべき船舶
第1区	1,818,200	吾妻埼から119度に引いた線（以下A線という。） <small>あらかきのづか</small> 荒三塚ノ鼻から240度に引いた線（以下B線という。）及び陸岸により囲まれた海面	各種船舶及び係留施設に係留する場合における危険物を積載した船舶。ただし、雑種船は、沿岸付近に限る。
第2区	1,410,400	吾妻島北端から331度に引いた線（以下C線という。）B線及び陸岸により囲まれた海面	
第3区	8,925,300	住友重機械横須賀製造所横須賀造船工場艀装岸壁南端から東北防波堤西端まで引いた線、同防波堤、横須賀港東北防波堤東灯台（北緯35度19分09秒東経139度40分31秒）から北緯35度18分32秒東経139度41分58秒の地点まで引いた線、同地点（以下D地点という。）から215度に引いた線（以下E線という。）、A線、C線、及び陸岸により囲まれた海面	各種船舶及び係留施設に係留する場合における危険物を積載した船舶。
第4区	10,086,900	D地点から0度に引いた線（以下F線という。）第3区境界線、港界線及び陸岸により囲まれた海面	各種船舶及び危険物を積載した船舶。
第5区	21,858,400	観音埼灯台から90度に引いた線（以下G線という。）E線、F線、港界線及び陸岸により囲まれた海面	各種船舶。ただし、沿岸付近に限る。
第6区	4,560,800	千代ヶ埼から70度に引いた線、G線、港界線及び陸岸により囲まれた海面	各種船舶。
第7区	6,590,000	第1区から第6区までを除いた港域内海面	各種船舶及び係留施設に係留する場合における危険物を積載した船舶。ただし、総トン数300トン未満の漁船及び雑種船は、沿岸付近に限る。

(3) 水域施設

a) 泊地

種別	地区	名称	面積(m ²)	水深(m)
被覆内	長浦地区(第2区)	長浦2号泊地	293,000	-10.0
	本港地区(第1区)	本港1号泊地	217,000	-10.0
	浦賀地区(第6区)	浦賀2号泊地	20,250	-5.0
		浦賀3号泊地	101,550	-8.5
	久里浜地区(第7区)	久里浜2号泊地	40,778	-7.5
		久里浜3号泊地	68,222	-9.0
被覆外	追浜地区(第3区)	夏島泊地	229,100	-12.0
	長浦地区(第2区)	長浦1号泊地	102,900	-5.0
	新港地区(第3・5区)	新港泊地	593,700	-10.0
	浦賀地区(第6区)	浦賀1号泊地	239,130	-6.5
	久里浜地区(第7区)	久里浜1号泊地	476,200	-9.0
		久里浜A錨地B錨地	207,300	-35.0
	第4区(検疫錨地)	港外泊地	6,136,050	-9.0
計			8,725,180	



深浦ボートパークと周辺の工場や造船所（深浦地区）

b) 船だまり

地区	名称	面積(m ²)	水深(m)
深浦地区(第2区)	深浦船だまり	114,000	-3.0
	船越船だまり	45,300	-4.4
長浦地区(第2区)	田浦船だまり	44,440	-4.4
	長浦ふ頭船だまり	38,080	-3.0
本港地区(第1区)	吉倉船だまり	38,800	-4.0
	逸見船だまり	104,550	-5.0
平成地区(第5区)	平成船だまり	42,056	-5.0
浦賀地区(第6区)	東浦賀船だまり	32,550	-5.0
	西浦賀1号船だまり	14,950	-2.5
	西浦賀2号船だまり	14,410	-5.0
久里浜地区(第7区)	久里浜北船だまり	20,400	-4.5
計		509,536	



馬堀海岸アートペイント『うみかぜ画廊』（馬堀地区）

(4) 係留施設

a) 岸壁、栈橋、浮栈橋（-4.5m以上）

種別	地区	名称	管理者	延長(m)	水深(m)	接岸能力(D/W)	船席	種別	地区	名称	管理者	延長(m)	水深(m)	接岸能力(D/W)	船席
公	追浜	夏島岸壁	横須賀市	120	-4.5	700	1	専		住重横須賀製造所艀装岸壁	住友重機械工業(株)	656	-9.0	300,000 200,000	2
	新港	新港1号岸壁	〃	200	-10.0	15,000	1		追浜	住重横須賀製造所水切岸壁	〃	60	-6.0	700	1
		新港2号岸壁	〃	200	-10.0	15,000	1		海洋研究開発機構栈橋	国立研究開発法人 海洋研究開発機構	220	-8.0	8,687G/T	2	
		新港3号岸壁	〃	240	-4.5	700	4		日産1・2号栈橋	日産自動車(株)	435	-12.0	34,000G/T	2	
		新港4号岸壁	〃	65	-4.5	700	1		日産3・4号栈橋	〃	260	-7.5~ -10.0	15,000	2	
		新港1号栈橋	〃	90	-5.5	2,000	1		日産5号栈橋	〃	90	-5.5	2,000	1	
		新港2号栈橋	〃	90	-5.5	2,000	1		日産6号栈橋	〃	185	-10.0	18,000	1	
		新港3号栈橋	〃	130	-7.5	5,000	1		長浦	海上保安部5号浮栈橋	第三管区海上保安本部	60	-5.0	—	2
	平成	平成1号岸壁	〃	120	-4.5	700	2		本港	本港1号浮栈橋	(株)トライアングル	38	-4.8	—	2
		平成2号岸壁	〃	270	-5.5	2,000	3		新港	シーボニア浮栈橋	(株)エスパルス ドリームフェリー	20	-6.7	—	1
共	久里浜	久里浜岸壁	〃	220	-6.5	3,000	2	浦賀	サニーサイドマリーナ岸壁	湘南サニーサイドマリーナ(株)	47	-5.0	1,000	1	
		久里浜1号岸壁	〃	260	-7.5~ -9.0	16,000G/T	1		サニーサイドマリーナ中突堤	〃	33	-5.0	700	1	
		久里浜2号岸壁	〃	80	-5.0	1,000	1		住重浦賀工場東岸岸壁	住友重機械工業(株)	545	-6.5~ -9.0	33,000	3	
		長瀬岸壁	〃	140	-4.5	700	—		久里浜	東電B岸壁	JERA/パワー横須賀合同会社	100	-5.0	1,000	1
	計			2,225			東電C岸壁	〃		416	-9.0	10,000	2		
計			2,225			東電D岸壁	〃	282		-11.5	10,000	1			
共	その他(米軍・防衛省)			6,049			53	東京湾フェリー(株)1号栈橋	東京湾フェリー(株)	74	-5.5	3,580G/T	1		
				6,049			53	東京湾フェリー(株)2号栈橋	〃	71	-5.5	3,580G/T	1		
		計		6,049			53	計		3,592			27		
合計												11,866 m	船席		102 席

b) 物揚場・栈橋・浮栈橋・船揚場（水深－4.5m未満）

施設数と延長				合 計	
				施 設 数	延 長(m)
施 設 別					
公 共 用	物 揚 場			32	2,396
	栈 橋			12	295
	浮 栈 橋			17	283
	船 揚 場			13	1,015
	計			74	3,989
専 用	物 揚 場			10	909
	栈 橋			14	491
	浮 栈 橋			31	1,388
	船 揚 場			7	321
	計			62	3,109
合 計				136	7,098

※米軍・防衛省含む、ボートパークを除く

c) 係留浮標（公共用）

地 区 名	名 称	最大係船能力（トン）
長 浦	N ₁₀	800
	N ₁₂	800

※ボートパークを除く

d) ボートパーク

地 区 名	名 称	艇長（m）	係留可能隻数
深 浦	深浦ボートパーク浮栈橋	～12	99
	深浦ボートパーク係船浮標	—	20
浦 賀	浦賀ボートパーク浮栈橋	～10.5	65

※放置艇対策事業としてボートパークを整備
 ※お問い合わせは直接 Maris&KMBP共同事業体（深浦:046-865-4532、
 浦賀:046-844-8955）へ

(5) 駐 車 場

[令和4年(2022年)4月1日から]

区 分	深浦ボートパーク駐車場	浦賀ボートパーク駐車場	うみかぜ公園駐車場		海辺つり公園駐車場
種 別	普通自動車	普通自動車	大型自動車	普通自動車	普通自動車
台 数	53	12	2	182	95
指定管理者	Maris&KMBP共同事業体 046-865-4532	Maris&KMBP共同事業体 046-844-8955	よこすかseaside/パートナーズ 046-826-2899		よこすかseaside/パートナーズ 046-822-4022

(6) 荷さばき施設と保管施設

a) 荷さばき地

所在地	経営者	面積(m ²)
浦郷	横須賀市	1,010
深浦	〃	591
長浦	〃	5,989
新港	〃	15,443
平成	〃	30,568
西浦賀	〃	2,919
長瀬	〃	17,822
久里浜	〃	17,153
計		91,495

b) 野積場

所在地	経営者	面積(m ²)
新港	横須賀市	36,130
久里浜	〃	28,349
計		64,479

c) 上屋及び倉庫

種別	名称	所在地	経営者	棟数	総床面積(m ²)	構造	
						主要用材	階数
上屋	公共専用	新港上屋	横須賀市 民間	1	2,312	鉄骨鉄筋コンクリート	一部2階
				1	280		
倉庫	専用		民間	21	50,311		



全国有数の冷凍マグロ取扱港湾（新港地区）

(7) 給水施設 (公共用)

種類	給水場所	経営者	数量	備考
水栓	長浦1号物揚場	横須賀市	1栓	口径65ミリ
〃	新港1号栈橋	〃	3栓	〃
〃	新港2号栈橋	〃	2栓	〃
〃	新港3号栈橋	〃	3栓	〃
〃	新港1号岸壁	〃	4栓	〃
〃	新港2号岸壁	〃	4栓	〃
〃	新港3号岸壁	〃	2栓	〃
〃	新港4号岸壁	〃	1栓	〃
〃	平成2号岸壁	〃	3栓	〃
〃	浦賀物揚場	〃	2栓	〃
〃	久里浜岸壁	〃	4栓	〃
〃	久里浜1号岸壁	〃	1栓	〃
〃	久里浜2号岸壁	〃	1栓	〃



走水海岸 (走水地区)

(8) 港湾環境整備施設 (公共用)

海浜		緑地		その他	
名称	延長(m)	名称	面積(m ²)	名称	面積(m ²)
走水海浜	965	浦郷みなと緑地	2,715	走水観音崎遊歩道	1,740
観音崎海浜	190	新港地区緑地	8,512		
たたら浜	210	うみかぜ公園	52,506		
		平成地区緑地	12,433		
		海辺つり公園	23,148		
		西浦賀みなと緑地	6,298		
		久里浜みなと緑地	2,789		

(9) 港湾関係官公署

名 称	所 在	電話番号
東京出入国在留管理局横浜支部	横浜市金沢区鳥浜町10-7	045-769-1720
横浜税関横須賀税関支署	横須賀市田浦港町無番地	046-861-1281
横浜検疫所横須賀・三崎出張所	〃	045-201-4456 (横浜検疫所検疫衛生課)
横浜植物防疫所(業務部本船貨物担当)	横浜市中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎内	045-211-7152
東京湾海上交通センター	〃	045-225-9118
横須賀海上保安部	横須賀市田浦港町無番地	046-861-8366
関東地方整備局東京湾口航路事務所	〃 新港町13	046-828-8366
国土交通省国土技術政策総合研究所	〃 長瀬3-1-1	046-844-5006
国立研究開発法人 港湾空港技術研究所	〃 長瀬3-1-1	046-844-5010

(10) 港湾関係諸団体

名 称	所 在	電話番号
(公財)海上保安協会横須賀支部	横須賀市田浦港町無番地	046-861-8366
港湾防災防止協会神奈川横須賀支部	〃 新港町13	826-3363
(一財)横須賀港湾福利厚生協会	〃 新港町13	826-3363
関東海事広報協会横須賀支部	〃 新港町13	826-3363
(一財)海上災害防止センター防災訓練所 横須賀研修所	〃 新港町13	826-3660
横須賀運輸港湾振興会	〃 新港町13	826-3363
横須賀港運会	〃 新港町13	826-3363
横須賀港運協会	〃 新港町13	826-3363
横須賀港湾物流協同組合	〃 新港町13	826-3363
横須賀市東部漁業協同組合	〃 平成町3-4	822-1052
神奈川県トラック協会県南ブロック横須賀三浦地区	〃 森崎1-16-11	834-6685

(11) 港湾関係事業者

港湾運送事業法第4条における港湾運送事業者

事業者名	一般港湾運送事業		港湾荷役事業				電話番号
	無 限 定	限 定	無 限 定	限 定	船内限定 無 限 定	沿岸限定 無 限 定	
相模運輸倉庫(株)	○				○	○	046-861-3111
相模船舶作業(株)			○				860-1550
昌栄産業(株)				○			835-3300
横荷企業(株)						○	861-4886
(株)バンテック		○					865-5998
住重横須賀工業(株)						○	869-1707
山九(株)横浜支店					○	○	045-662-6239
日本通運(株)藤沢支店						○	045-212-7318 (横浜支店)

港湾労働者福祉センター

名 称	所 在	電話番号
横須賀新港湾労働者福祉センター	横須賀市新港町13	046-826-3363



家族連れでも楽しめる海辺つり公園
(平成地区)

5 利用状況

(1) 入港船舶年次表 (最近5年間)

年次	合計		外航		内航	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
平成28年	15,424	29,563,941	178	4,107,830	15,246	25,456,111
平成29年	15,363	27,857,709	106	2,292,865	15,257	25,564,844
平成30年	15,409	27,836,659	107	2,467,202	15,302	25,369,457
令和元年	15,091	27,178,396	104	2,415,815	14,987	24,762,581
令和2年	14,972	25,562,526	99	2,397,871	14,873	23,164,655

(2) 海上出入貨物年次表 (最近5年間)

(単位：トン)

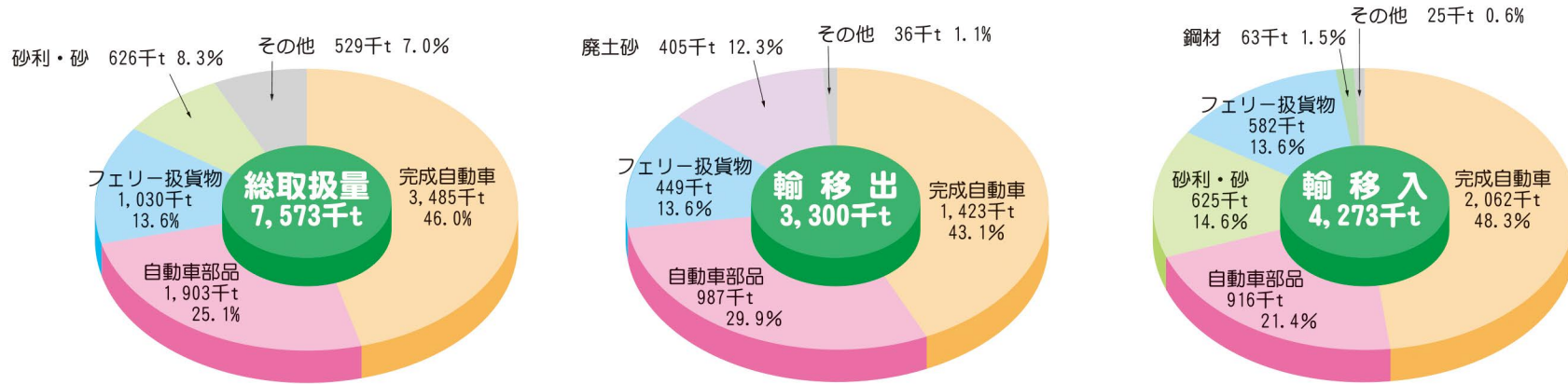
年次	合計			外国貿易			内国貿易		
	計	輸移出	輸移入	計	輸出	輸入	計	移出	移入
平成28年	9,428,860	4,240,964	5,187,896	1,011,116	790,599	220,517	8,417,744	3,450,365	4,967,379
平成29年	9,775,207	4,720,328	5,054,879	591,612	443,532	148,080	9,183,595	4,276,796	4,906,799
平成30年	10,286,030	4,976,191	5,309,839	726,683	585,447	141,236	9,559,347	4,390,744	5,168,603
令和元年	9,036,466	4,275,336	4,761,130	660,741	578,270	82,471	8,375,725	3,697,066	4,678,659
令和2年	7,572,870	3,300,189	4,272,681	730,295	365,680	364,615	6,842,575	2,934,509	3,908,066

(3) 海上出入貨物地区別取扱表 (令和2年)

(単位：トン)

地区名	合計			外国貿易			内国貿易		
	計	輸移出	輸移入	計	輸出	輸入	計	移出	移入
計	7,572,870	3,300,189	4,272,681	730,295	365,680	364,615	6,842,575	2,934,509	3,908,066
追浜地区	5,087,207	2,044,105	3,043,102	350,287	-	350,287	4,736,920	2,044,105	2,692,815
長浦地区	220,983	44,075	176,908	-	-	-	220,983	44,075	176,908
新港地区	391,759	379,951	11,808	376,088	365,680	10,408	15,671	14,271	1,400
平成地区	270,860	1,840	269,020	-	-	-	270,860	1,840	269,020
久里浜地区	1,602,061	830,218	771,843	3,920	-	3,920	1,598,141	830,218	767,923

主要品目別出入貨物の構成 (令和2年)



※貨物量は小数第一位、パーセンテージは小数第二位で四捨五入しています

(4) 船舶乗降人員 (令和2年)

(単位: 人)

計	乗 込	上 陸
505, 208	230, 528	274, 680



専用心頭と船積みされる完成自動車 (追浜地区)
提供: 日藤海運㈱



小笠原海運「おがさわら丸」(久里浜地区)

6 港湾施設使用料

施設名	使用料金				
岸壁・棧橋・物揚場	新港1号・2号岸壁	船舶の総トン数1トンごと 係留12時間まで		10.05円	
		係留12時間を超える場合 超過時間12時間までごとに		6.7円	
	その他	定期船	船舶の総トン数1トンごと 係留24時間までごとに		5円
定期船以外の船舶		船舶の総トン数1トンごと 係留24時間までごとに		11円	
係船浮標	総トン数1,000トン未満の船舶		係留24時間までごとに	4,920円	
	総トン数1,000トン以上3,000トン未満の船舶		係留24時間までごとに	9,850円	
上屋	新港	専用使用	1㎡までごとに	1月 780円	
		一般使用	貨物搬入の日から15日まで	1㎡または1トンまでごとに	1日 17円
			貨物搬入の日から16日以後	1㎡または1トンまでごとに	1日 35円
		荷さばき地	長浦港、浦賀港 及び久里浜港 (久里浜1号・長瀬)	専用使用	1㎡までごとに
一般使用	貨物搬入の日から15日まで			1㎡までごとに	1日 4円
				貨物搬入の日から16日以後	1㎡までごとに
新港、平成港 及び久里浜港 (久里浜2号・3号)				専用使用	1㎡までごとに
			貨物搬入の日から15日まで	1㎡までごとに	1日 6円
				貨物搬入の日から16日以後	1㎡までごとに
	野積場	専用使用		1㎡までごとに	1月 170円
		一般使用	貨物搬入の日から15日まで	1㎡までごとに	1日 6円
				貨物搬入の日から16日以後	1㎡までごとに
船舶給水		5㎡まで		3,850円	
	5㎡を超える1㎡までごとに		770円		
ただし、執務時間外に船舶給水を行う場合は、その料金の額に5割を加算する。					
船舶給電	1キロワット1時間までごとに			83円	

※港湾施設のご利用については、「横須賀港ふ頭管理事務所」〒238-0005 横須賀市新港町13番地 ☎046-874-9017へ
(船舶係留・船舶給水は☎046-823-2694へ)

7 港湾管理者以外の者の料金

※「7 港湾管理者以外の者の料金」内の金額等は、一部表記のあるものを除き、令和4年(2022年)4月1日からのものです。

(1) 定期船運賃

a) 東京湾フェリー(株)

〒239-0831 横須賀市久里浜8-17-20
☎046-835-8855

〒238-0005 横須賀市新港町11-4

☎046-812-9110 (旅客・乗用車)

☎046-812-9112 (貨物自動車)

久里浜～浜金谷港 自動車等航送運賃(運転手1名の運賃を含む)

区 分	片 道 (2日間有効)	往 復 (かえり)(7日間有効)
軽自動車 660cc・4m未満 乗用・貨物	3,200円	5,800円(2,600円)
普通車 6.0m未満 乗用・貨物	4,100円	7,400円(3,300円)
中型車 7.0m未満 乗用・貨物	6,500円	11,700円(5,200円)
大型車 9.0m未満 乗用・貨物	8,000円	14,400円(6,400円)
特大車 12.0m未満 乗用・貨物	11,000円	19,800円(8,800円)
オートバイ	750cc以上	4,620円(2,070円)
	750cc未満	3,800円(1,700円)
原付自転車 (125cc未満)	大人	3,250円(1,450円)
	小人	2,530円(1,130円)
自転車	1,000円	1,800円(800円)

旅客運賃

区 分	片 道 (2日間有効)	往 復 (かえり)(7日間有効)
大人	800円	1,450(650円)
小人	400円	720(320円)



東京湾フェリー「しらほ丸」(久里浜地区)

b) 東京九州フェリー(株)

横須賀～新門司港 旅客運賃・自動車等航送運賃(片道)

区 分	運賃・料金
旅客運賃 (基本運賃)	ツーリストA 12,000円
ルームチャージ料金 ※1	ツーリストS 6,000円
	ステート 32,000円
	デラックス 48,000円
乗 用 車 ※2	3m未満 30,000円
	4m未満 35,000円
	5m未満 40,000円
	6m未満 45,000円
二輪自動車	750cc未満 12,000円
	750cc以上 15,000円
	側車付・トライク等 18,000円
原 動 機 付 自 転 車 (輪行含む)	125cc以下 6,000円
受託手荷物 (ペットケージ含む)	3,000円
	6,000円

※1
ツーリストS・ステート・デラックスルームを利用する場合は、旅客運賃(基本運賃)に加え1部屋・1区画ごとにルームチャージが必要

※2
1台あたり運転手1名の旅客運賃(基本運賃)を含む乗用車は車長が6m以上の場合は1m増す毎に所定の運賃が必要

※小人運賃は旅客運賃(基本運賃)の半額
※乗船日によって運賃・料金は変動する場合あり
詳細は、直接上記へ
※時期により、繁忙期運賃の設定あり

貨物自動車等航送運賃(片道) ※別途燃料油価格変動調整金が必要

区 分	運賃・料金
貨物自動車等 航 送 運 賃 ※2	3m未満 33,000円
	4m未満 44,000円
	5m未満 55,000円
	6m未満 66,000円
	7m未満 77,000円
	8m未満 88,000円
	9m未満 99,000円
	10m未満 110,000円
	11m未満 121,000円
	12m未満 132,000円
	以降1m毎 11,000円

c) (株) トライアングル

〒238-0004 横須賀市小川町27-16
☎046-825-7144

猿島航路(三笠～猿島)旅客運賃

※猿島航路(三笠～猿島)旅客運賃、YOKOSUKA軍港めぐり旅客運賃はともに市内在住の方は半額

区	分	往	復
大	人	1,500円	
小	学 生	750円	

※別途、猿島公園入園料が必要です。
市内在住の方：大人(15歳以上)250円、
小中学生130円

市外在住の方：大人(15歳以上)500円、
小中学生250円

YOKOSUKA軍港めぐり 旅客運賃

区	分	往	復
大	人	1,600円	
小	学 生	800円	

艦船を間近で見ることができる“YOKOSUKA軍港めぐり”「Sea Friend7」(本港地区)
提供：(株)トライアングル



(2) タグボート

東京汽船(株)横須賀支店

〒238-0004 横須賀市小川町27-17
☎046-826-3911

隻数	定格馬力	1時間当たり料金(8:00～17:00)		
		基本料金	特別割引料金	
11	3,600～4,400	15,000G/T未未満	5,000G/T未未満	
		101,700円	67,700円	63,500円

※料金の詳細は、直接上記へ

(3) 水先料金

〒231-0023 横浜市中区山下町1-2

東京湾水先区水先人会 本部

パイロットビル
☎045-650-3180

区	分	総トン数 1万トン以上 の基本額	総トン数 1万トン未 満の基本額	加 算 額
横須賀港への入港又は同港からの出港及び同港内における転びよう		64,724円	27,235円	1,070円

※料金の詳細は、直接上記へ

d) 東海汽船(株)

〒105-6891 東京都港区海岸1-16-1
ニューピア竹芝
サウスタワー5F
☎03-5472-9999

ジェット船/片道旅客運賃

区	分	片	道
久里浜	～ 東 京	4,430円	
久里浜	～ 大 島	5,140円	
久里浜	～ 利 島	6,550円	
久里浜	～ 新 島	7,310円	
久里浜	～ 式根島	7,310円	
久里浜	～ 神津島	8,320円	

※こども(小学生)は半額
運賃には、燃料油価格変動調整金を含み
月により変動
※運航ダイヤと料金の詳細は、直接上記へ



東京諸島(伊豆諸島)を結ぶ高速ジェット船「セブンアイランド結」(久里浜地区)
提供：東海汽船(株)

8 横須賀港港湾管理担当組織図

[令和4年(2022年)4月1日から]



横須賀市建設部港灣担当部

〒238-8550 横須賀市小川町11番地

☎046-822-4000(代表) FAX046-826-3210

横須賀港

検索

この便覧は、紙・板紙へのリサイクルが出来ない材料[Cランク]を用いて作製しています。
便覧内の情報については、一部表記があるものを除き、発行日時点のものです。

令和4年(2022年)3月15日発行 1,200部